



2025.2.14

患者・家族サロンを通して
当事者家族会と支援拠点との関わり

NPO法人 高次脳機能障がい友の会 うつくしま
(元福島県高次脳機能障がい支援室支援コーディネーター)

野本 尚子

自己紹介

- 医療ソーシャルワーカー（総合南東北病院：郡山市）
- 1999年～地域福祉（社会福祉士、介護支援専門員）
 - ・ 在宅介護支援センター
 - ・ 居宅介護支援事業所
 - ・ 地域包括支援センター
- 2012年～医療ソーシャルワーカー（総合南東北病院）
 - 2016年～2022年 福島県高次脳機能障がい支援室支援コーディネーター兼務
- 2023年～富久山地域包括支援センター（社会福祉士）
 - NPO法人高次脳機能障がい友の会うつくしま賛助会員





内容

- 高次脳機能障がい友の会うつくしま
- 患者・家族サロンへの協力
- 患者・家族サロンの役割
- 当事者家族会と支援拠点機関の
連携・協働
- 福島県の支援体制整備

一般社団法人 日本損害保険協会助成事業

日本高次脳機能障害友の会

第20回 全国大会2024 in福島

三春滝桜 特産 もも あかつき

磐梯山と猪苗代湖 JR只見線第一橋梁（只見川）

冬の大内宿 いわきマリンタワー

集える場所、居場所が
勇気をくれる

～福島から届けよう私たちの未来～

交流会 令和6年10月4日 金 18:00～20:00

大会 令和6年10月5日 土 9:00～16:15

会場 ▶ ホテルハマツ（郡山市）

基調講演 1	高次脳機能障害者支援法成立で何が変わる	渡邊 修氏 東京聖公会医科大学附属三病院 リハビリテーション科 教授
基調講演 2	高次脳機能障害者の行動の理解に向けて	鈴木 匡子氏 東北大学大学院 医学系研究科 高次脳機能障害学 教授
基調講演 3	他人事じゃない！ てんかんの真実	土屋 真理夫氏 医療法人 福嗣会 さとう精神クリニック 院長



2024.10.5 シンポジウムの様子



NPO法人 高次脳機能障がい友の会うつくしまの軌跡



福島県高次脳機能障がい支援室



- 2008年9月に総合南東北病院(郡山市)を支援拠点機関として指定
- 2010年4月からは委託事業として運営
 - 支援コーディネーター2名 兼務配置
 - ・相談支援事業
 - ・支援体制整備
 - ・普及啓発事業
 - ・患者・家族サロン開催⇒当事者家族会協力

患者・家族サロンとは・・・

- 【目 的】 当事者の視点で話を聞いてもらえる患者・家族同士の
の支え合いの場
- 【対象者】 高次脳機能障害の診断を受けている当事者及びその家族
- 【場 所】 福島県高次脳機能障がい支援室
(総合南東北病院内)
- 【日 時】 毎月第3土曜日 10時～12時
- 【参加費】 無料

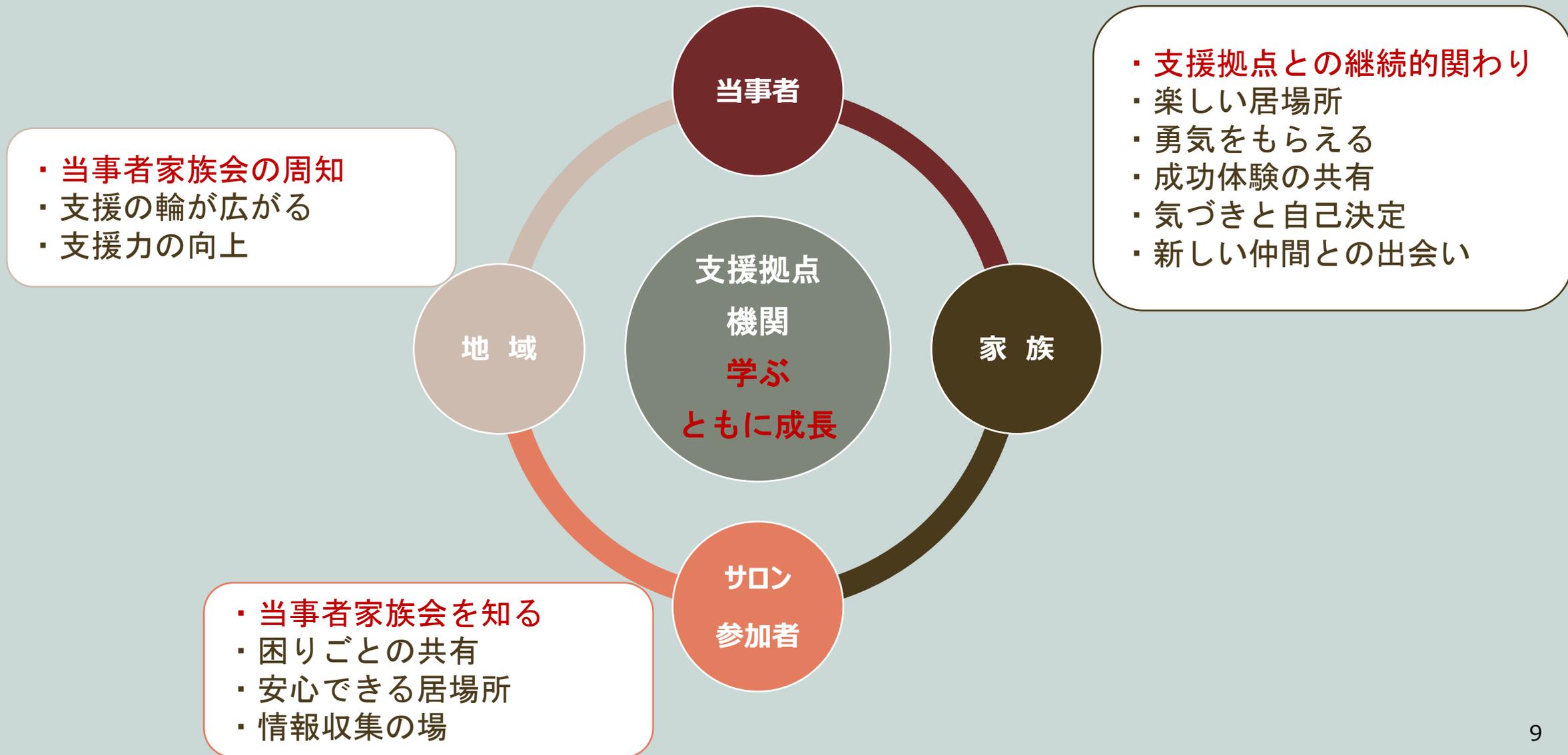


患者・家族サロンでのうつくしまの思い

- 広い県内に支援拠点が1か所しかなく、患者・家族サロンも月1回、ここにも参加できないで困っている人がいるんじゃないかなあ…
- 身近な地域で患者・家族サロンが開催でき、悩んでいる人のためにつながりたい



患者・家族サロンの役割と有益な循環システム

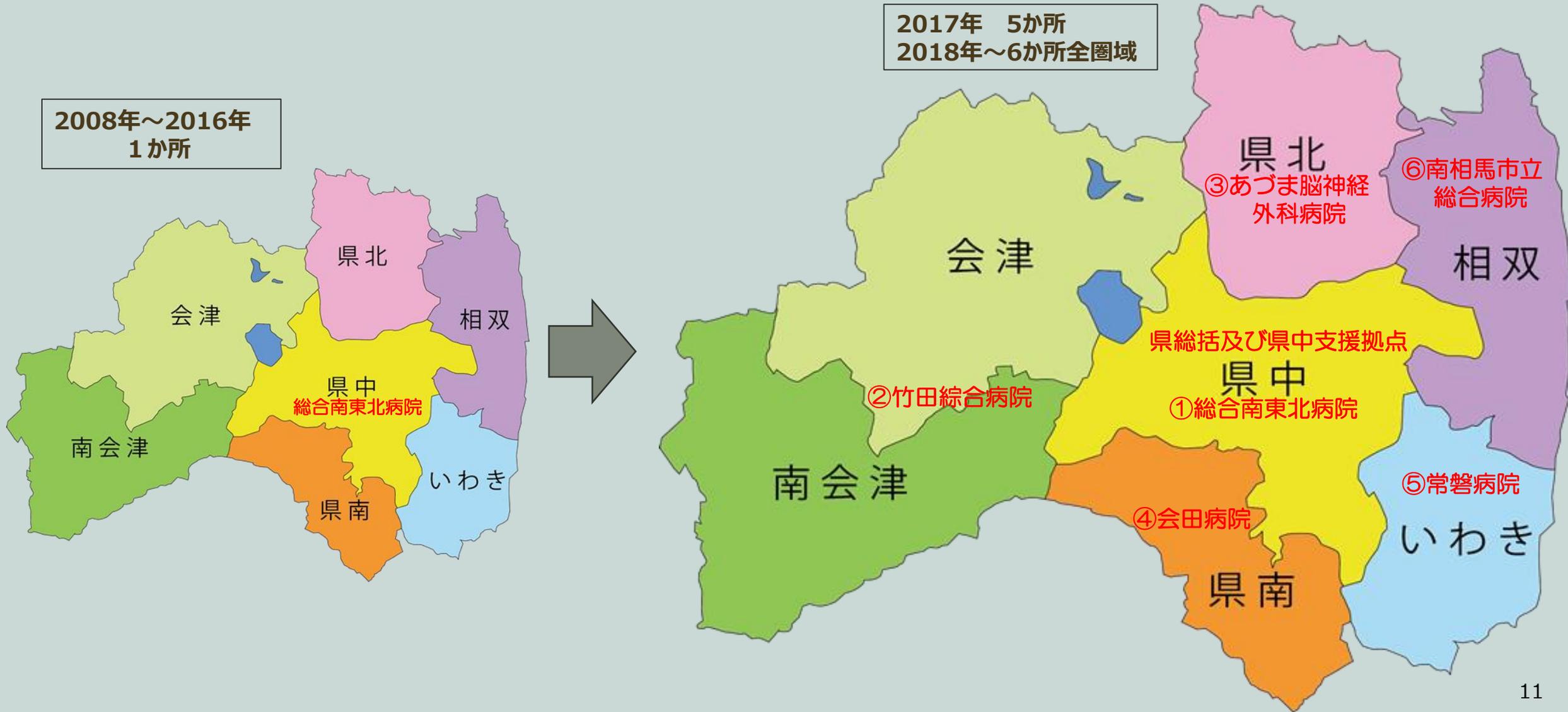


当事者家族会と支援拠点機関の連携・協働



課題	目標	仕組み
誰もが患者・家族サロンに参加できない	全圏域に支援拠点開設	家族会参加型の研修会・連絡会議 委託事業としてのサロン
診断・支援・評価が十分にできない	医療機関に支援拠点開設	県と支援拠点で病院訪問 診断・支援・評価システムの拡大
当事者のご家族目線での支援	家族会と支援者がともに育ち合う環境づくり	サロンでの思いの共有と助け合い 成功体験の共有 継続的な循環システム

福島県高次脳機能障がい圏域支援拠点

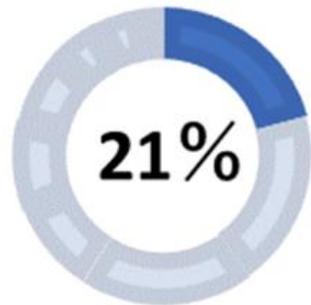


サロン参加者の目的

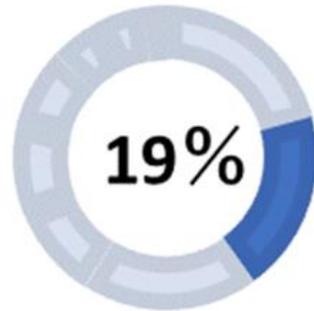
2023年度 県中・県北圏域でのサロンで実施したアンケート結果

実施回数:計14回 参加者述べ合計:145名 複数回答可

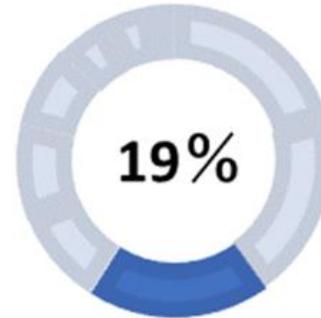
当事者同士の交流



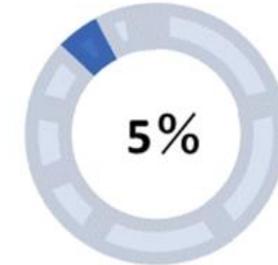
当事者の話を聞きたい



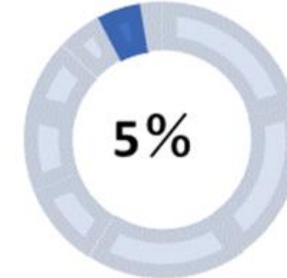
情報を知りたい



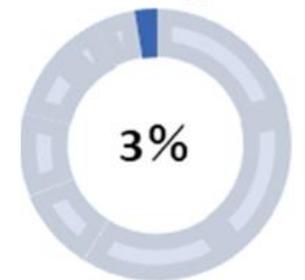
仲間をつくりたい



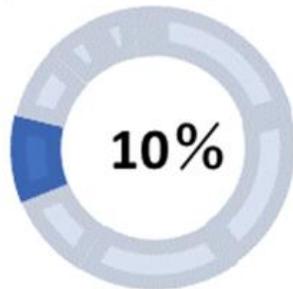
家族会を知りたい



その他



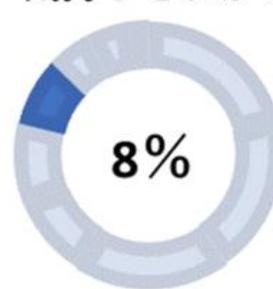
困りごとを解決したい



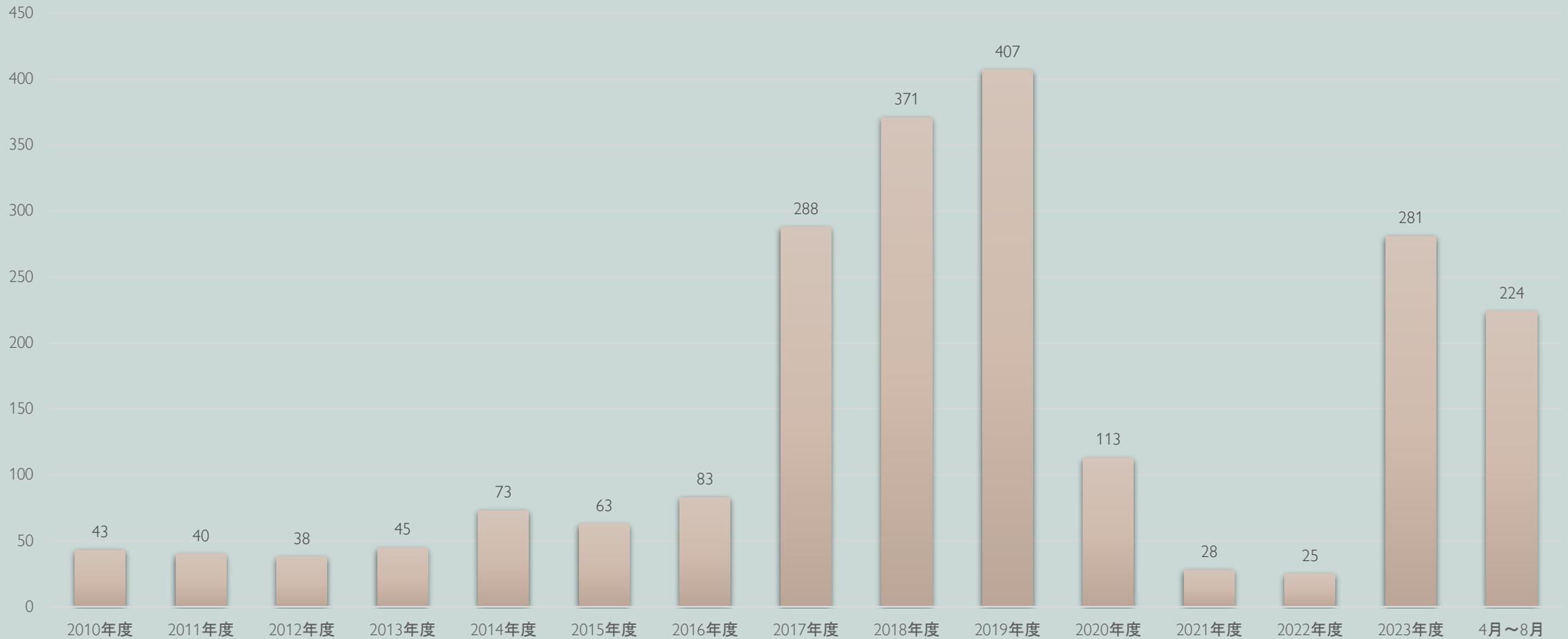
障がいや対応方法を知りたい



気持ちをわかってほしい



患者・家族サロン延べ参加人数の推移



※ 県中圏域は毎月開催、他の5圏域は隔月開催



ありがとうございました

全国大会を無事に終え、多くの方々に支えられ感謝の気持ちでいっぱいです。

会員にとっても自信となり、サロンは勇気を与える場所、一期一会の出会いをこれからも大切に紡いでいきたい。